

工業会 日本万引防止システム協会

西暦2020年度
令和2年度通常総会
議案書



京都コンGRESSの大成功に向けて、当工業会は
万引防止などの展示物で協力いたします。

日時:令和2年6月4日(木) 開催
場所:主婦会館プラザエフ 7階カトレア

JEAS 工業会 日本万引防止システム協会

西暦2020年度

工業会日本万引防止システム協会令和2年度通常総会開催概要)

テーマ：防犯理論 その源流から現在、近未来に向けての大基軸（LP）へ

- 日時 2020年6月4日（木）14：00（受付開始13：30）～17：00
- 主婦会館プラザエフ 第1・2部 7Fカトレア

東京都千代田区六番町15番地

TEL 03-3265-8111

第1部 総会・活動報告 (14:00～14:45) <7Fカトレア>

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 議案

第1号議案：令和元年度事業報告、収支決算の件

第2号議案：令和2年度組織・人事の件

第3号議案：令和2年度事業計画、収支予算の件

新役員挨拶

5. 閉会
6. 2019年万引防止システムの市場規模に関する調査及び中国展示会報告
7. 検査に合格した推奨顔認証システム機器の認定試験（途中報告）
8. 感謝状贈呈 株式会社セブン&アイ HLDGS. 及び 退任役員
～ 万引対策・ロス対策と地域の安全・安心への貢献 ～
9. 万引き防止のためのモデル店舗認定制度の紹介

警視庁生活安全総務課 生活安全対策第三係長 大多和修治様

第2部 記念講演会 (15:00～17:00) <7Fカトレア>

1. “防犯を学び、実践する中で、感じたところ。託したい思い” <仮称>

日本更生保護学会会長・中央大学名誉教授 藤本 哲也様

最先端の犯罪学・刑事政策を学ぶために、まだ1ドルが360円だった1970年にフロリダ州立大学大学院修士課程犯罪学専攻を1年で修了し犯罪学修士号を所得。1975年にはカリフォルニア大学（パークレー校）大学院博士課程犯罪学専攻を修了され、犯罪学博士号を所得しました。当工業会のテキストの主要な理論である犯罪機会論など多数の欧米の知識を持ち帰られ、40冊以上の著作・1000本以上の論文、さらに、門下生からは多くの研究者や専門家を輩出されました。犯罪学に一生を捧げられた藤本先生の思いをお聞きすることは、当工業会の進むべき道を照らす燈明となるはずです。

2. “激変する市場に組織変革（安全対策・ロス対策を含む）で挑めば未来が見えてくる”
株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス

リスクマネジメント本部 危機管理部部長 後藤 信明様

拡大成長している組織の中で、安全対策・ロス対策などを行う危機管理部として、ロス削減などの実績を残していくことは簡単なことではありません。各地域の警察と協力関係を築き、多くの年代層から支持され続けている同社のため変革への精神を誠実に学ぶ時が来ています。

3. 来賓挨拶

【第3部意見交換会の中止し、会員限定で開催します】

新型コロナウイルスの感染拡大への防止策として、第3部意見交換会（懇親会）を中止とさせていただきます。また、総会及び記念講演についても会員限定とさせていただきます。ご利用ユーザー様及び関係の皆様へは、活動報告・特別講演の映像配信（Microsoft Teams または Facebook 限定ライブ配信）を準備しております。今後は、当工業会のホームページで最新情報の確認をお願いします。

工業会 日本万引防止システム協会(JEAS) <工業会活動の主旨>

当工業会は、万引防止システムの産業的、社会的な役割を果たすために以下の活動を行う。

1. 万引防止システムの円滑な普及、発展に資する制度・政策・計画等を建議し、実行する。
2. 行政機関、関連団体あるいは生活者等の間での認識向上、相互の間の調整を行う。
3. 万引防止システムに関する内外の情報収集と提供を行い、業界の健全な発展と安全で豊かな国民生活に寄与することを目的とした活動を行う。

(第1号議案) 令和元年度事業報告、収支決算の件

1. 事業の概要

工業会 日本万引防止システム協会（略称 JEAS）は、お蔭様を持ちまして設立より 18 年が経ちました。この間、EAS 機器等の万引防止システムの健全な普及促進を目的に、多くの諸課題に取り組み、成果を生んでまいりました。その結果、昨年度は新たに 6 社が JEAS メンバーに加わりました。これもひとえに、会員の皆様をはじめ、関係省庁、関連団体の皆様のご協力の賜物と深く感謝しております。

さて、最近の万引犯罪の状況ですが、我が国の刑法犯認知件数がピークの平成 14 年の 285 万件から令和元年には 75 万件と三分の一以下になる中で、万引犯罪の認知件数は 14 万件／平成 14 年から 9 万件／令和へと減少傾向は弱く、その構成比では全刑法犯認知件数の 4.9%から 12.5%になるまでに増加しています。またその特性として高齢者の万引犯罪割合増加、組織的な大量万引による高額被害事案（多くのユーザー様の声）が増加するなど、万引犯罪の複雑化、悪質化が目立ってきております。これらの事案の増加は、社会の安全・安心が脅かされると同時に、その被害額の大きさは小売業にとって「甚大な経済的損失」となり、更に新型コロナウイルスの影響により企業経営に深刻な事態を招きました。このような環境下にあつて、当工業会として令和元年度は次の 3 つの事項に注力しました。

1) アジア最大の見本市 China Shop 青島 2019 の視察と中国防損協会との会合

11 月アジア最大の見本市 China Shop 青島会場（出展：850 社）を視察しました。広大な会場で、セルフレジや顔認証・スマホ決済方式・画像解析など、目覚ましい技術の進歩を学びました。期間中、中国防損協会（CCFA's Assets Protection & Internal Control Committee）と初めての会合を行いました。

2) EAS の安全対策推進と推奨顔認証システム制度を発表

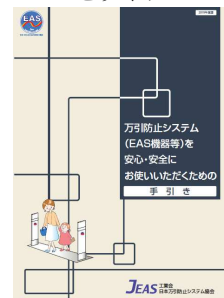
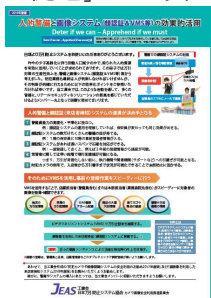
技術基準委員会は北海道大学大学院情報科学研究院に依頼し「EAS 機器の医療機器等への影響の調査」を創設以来 2 番目となる多くの機種（5 社 14 台）で実施しました。カメラ画像安全利用推進委員会は 3 月 3 日小売業向け推奨顔認証システム制度説明会を開催し、電波・防犯機器・警備の業界紙で報道されました。



3) 最新情報の提供として、3 つのセミナーを開催し、3 つの新冊子を発表

最新情報の提供として、7 月 4 日小売業における EAS と RFID について・事例紹介セミナー、9 月 6 日 IoT 機器のセキュリティ対策に関する技術基準の改正に関するセミナー、2 月 6 日「PIA の概要とセキュリティカメラシステムへの対応」セミナーを実施しました。さらに 4 つの委員会が協力して、新冊子「人的警備と画像システムの効果的活用」「買い替え促進」の 2 頁バージョンと 4 頁バージョンを発表しました。

総務省に協力いただいた「IoT 機器のセキュリティ対策に関する技術基準の改正に関する」セミナー



2. 工業会の活動報告

<理事会>

平成 31 年 4 月 23 日
令和元年 6 月 6 日(総会)
令和元年 7 月 10 日
令和元年 9 月 6 日
令和元年 12 月 5 日
令和2年 2 月 7 日

<運営委員会>

平成 31 年 4 月 23 日
令和元年 7 月 10 日
令和元年 9 月 6 日
令和元年 12 月 5 日
令和2年 2 月 7 日

3. 各委員会活動報告

(1) ユーザー団体幹部との万引犯罪防止対策会議、関係官庁よりの連絡対応及び委員派遣

- ・4 月 3 日 万防機構の警視庁出向者へのガイダンス
- ・4 月 10 日 神奈川県庁 再犯防止ビデオ助成打ち合わせ
- ・4 月 12 日 日本チェーンドラッグストア協会中部 ORCA の件で打ち合わせ
- ・4 月 16 日 インターネット部会
- ・4 月 16 日 出版対策本部阿部事務局長打ち合わせ(書店の緊急連絡網について)
- ・4 月 17 日 ロスプリベンションを学ぶ会
- ・4 月 22 日 中部 ORCA の緊急通報の画面打ち合わせ
- ・4 月 24 日 万防機構 運営委員会
- ・4 月 25 日 中部 ORCA 委員会
- ・4 月 26 日 中学生保護者リーフレット会議
- ・4 月 15 日 万引き防止対策モデル店舗審査(千代田区内ファミリーマート)
- ・5 月 9 日 万引き防止対策モデル店舗審査(江東区内セブンイレブン 2 店舗)
- ・5 月 15 日 ロスプリベンションを学ぶ会
- ・5 月 16 日 IEC/TC106 国内委員会(第 44 回、低周波委員会・高周波委員会同時開催)出席
- ・5 月 17 日 日本チェーンストア協会意見交換会
- ・5 月 22 日 日本自動認識システム協会総会記念意見交換会
- ・5 月 24 日 中部 ORCA 委員会
- ・5 月 24 日 万防機構運営委員会
- ・5 月 28 日 LP 教育制度作成委員会
- ・5 月 29 日 APPA(アジア太平洋プライバシー機関)フォーラム
- ・6 月 3 日 JEAS 総会事前打ち合わせ
- ・6 月 5 日 宮崎政久衆議院事務所で京都コンGRES 2020 打ち合わせ
- ・6 月 7 日 中学生保護者リーフレット会議
- ・6 月 11 日 日本防犯設備協会意見交換会
- ・6 月 12 日 ロスプリベンションを学ぶ会
- ・6 月 13 日 岩手県万引犯罪防止協議会の万引き防止セミナー
- ・6 月 16 日 日本ペースメーカー友の会総会
- ・6 月 17 日 広島県サンドボックスのワーキング参加
- ・6 月 18 日 京都プロGRES 2020 決起大会(議員会館)
- ・6 月 20 日 日本ドゥ・イット・ユアセルフ協会総会意見交換会
- ・6 月 21 日 LP 教育制度委員会

- ・6月21日 東京セキュリティ促進協議会総会意見交換会
- ・6月18日 万防機構通常総会開催
- ・6月24日 日本チェーンドラッグストア協会で中部 ORCA 打ち合わせ
- ・6月26日 中学生保護者リーフレット会議
- ・6月26日 万防機構運営委員会
- ・6月28日 渋谷書店 PJ の記者発表
- ・7月1日 推奨顔認証システム制度作り事前打ち合わせ
- ・7月12日 中部 ORCA
- ・7月17日 ロスプリベンションを学ぶ会
- ・7月17日～18日 ペガサス政策セミナー
- ・7月23日 エイジス中国(郭氏)とチャイナショップの準備
- ・7月24日 第10回万引き追放 SUMMER キャンペーン
- ・7月24日 LP 教育制度作成委員会
- ・7月25日 渋谷書店 PJ 検証委員会
- ・7月26日 万防機構運営委員会
- ・7月29日 日本女子大学にて EASゲートと消去機器の人体暴露調査ミーティング参加
- ・7月29日 池田弁護士打ち合わせ(JEAS 所在地確認書)
- ・7月30日 KDDI 訪問
- ・8月1日 万引き防止対策モデル店舗審査(足立区内セブンイレブン)
- ・8月1日 神奈川県庁 高齢者万引き対策打ち合わせ
- ・8月5日 足立区の担当者と打ち合わせ
- ・8月7日 ドン・キホーテ本社危機管理部と打ち合わせ
- ・8月7日 ロスプリベンションを学ぶ会
- ・8月8日 総務省 電気通信技術システム課と打ち合わせ
- ・8月8日 大森榎本クリニック クレプトマニアセミナー
- ・8月9日 万防機構 HP の打ち合わせ
- ・8月21日 神奈川県庁 高齢者万引き対策打ち合わせ
- ・8月21日 LP 教育制度作成委員会
- ・8月23日 万防機構 運営委員会
- ・8月23日 万防機構 中部 ORCA 会議
- ・8月27日 神奈川高齢者向けビデオ委員会
- ・8月30日 万防機構新会員ベクルーズ社と打ち合わせ
- ・9月3日 万引き防止対策モデル店舗審査(杉並区内セブンイレブン)
- ・9月4日 CDVJ 主催 小売業の生産性向上セミナー(経産省講師)
- ・9月8日 京都コンgresシンポジウム
- ・9月9日 セキュリティハウスセンター訪問
- ・9月9日 竹中エンジニアリング訪問
- ・9月9日 大阪府防犯設備士協会での工業会の活動内容説明
- ・9月12日 日経新聞とセキュリティショーについて打ち合わせ
- ・9月12日 自動認識セミナー(RFID で商品管理)
- ・9月13日 警視庁打ち合わせ
- ・9月17日 経産省&総務省 カメラ画像利活用セミナー(IoT 推進コンソーシアム)
- ・9月18日 ロスプリベンションを学ぶ会
- ・9月19日 中部 ORCA 会

- ・9月20日 渋谷書店PJ運営委員会
- ・9月25日 アマゾンに解除機の販売注意要請
- ・9月24日 LP教育制度委員会
- ・9月25日 万防機構委員長会議
- ・9月27日 出版万防の会議
- ・10月3日 万引き防止のための防犯責任者養成講座(イオンモールむさし村山)
- ・10月9日 IEC/TC106 国内委員会(第45回、低周波委員会・高周波委員会同時開催)出席
- ・10月15日 野村総研と広島サンドボックスの件で情報交換
- ・10月16日 ロスプリベンションを学ぶ会
- ・10月15日 野村総研と広島サンドボックスの件で情報交換
- ・10月16日 ロスプリベンションを学ぶ会
- ・10月17日 シーテックの監視カメラソリューションセミナー
- ・10月18日 HPの米国のリテールソリューション&AIセミナー
- ・10月23日 チャイナショップ事前打ち合わせ
- ・10月24日 JEAS 推奨顔認証システムワーキング
- ・10月24日 アマゾンジャパン合同会社渉外本部と解除機対策の打ち合わせ
- ・10月21日 万防機構・緊急通報システムの運用開始
- ・10月23日 LP教育制度作成委員会
- ・10月25日 神奈川県高齢者ビデオ委員会
- ・10月24日 万防機構 理事会
- ・10月24日 ペガサスの渥美先生と打ち合わせ
- ・10月28日 ドン・キホーテ社危機管理部と打ち合わせ(講師依頼)
- ・10月25日 首都大学東京へEAS機器持ち込み、電磁界調査
- ・10月29日 万引き防止のための防犯責任者養成講座(アトレ吉祥寺店)
- ・11月6日～9日 チャイナショップ視察(青島)(8日中国防損協会との会合)
- ・11月13日 都民安全推進本部坪原課長(防犯カメラ責任者)を訪問
- ・11月13日 小売業の3D専門会社シンメトリーを訪問
- ・11月13日 ロスプリベンションを学ぶ会
- ・11月14日 アクシス社リテールセミナー
- ・11月20日 中部ORCA会議
- ・11月20日 LP教育制度作成委員会
- ・11月20日 第15回東京万引き防止官民合同会議
- ・11月20日 万防機構 運営委員会
- ・11月29日 セキュリオン24を訪問
- ・12月3日 エイジス社流通戦略セミナー
- ・12月4日 AUゼンセン打ち合わせ
- ・12月6日 日工組社会安全研究財団への助成申請
- ・12月11日 西東京市と2月セミナー打ち合わせ
- ・12月12日 警視庁と新ガイドライン打ち合わせ
- ・12月13日 LP教育制度作成委員会
- ・12月13日 万防機構理事会
- ・12月16日 神奈川県庁(高齢者再犯防止ビデオ)打ち合わせ
- ・12月18日 ロスプリベンションを学ぶ会
- ・12月19日～20日 高齢者再犯防止ビデオ撮影

- ・12月20日 イオン西新井店訪問(足立区万引対策の一環)
- ・1月9日 日本自動認識システム協会新年賀詞交換会
- ・1月10日 日本フランチャイズ協会賀詞交歓会
- ・1月15日 ロスプリベンションを学ぶ会
- ・1月17日 中部 ORCA 会議
- ・1月17日 日本防犯設備協会新年賀詞交歓会
- ・1月21日 LP 教育制度委員会
- ・1月22日～23日 ペガサス政策セミナー
- ・1月24日 福島県警察本部・イオン郡山店
- ・1月30日 日本小売業協会年賀詞交歓会
- ・1月30日 法務省・京都コンgres説明会
- ・1月31日 UA ゼンセン万引防止マニュアル打ち合わせ
- ・2月3日 東京万引き防止官民合同会議 防犯設備委員会
- ・2月4日 西東京市社協打ち合わせ
- ・2月4日 東京都セキュリティ促進協力会賀詞交歓会
- ・2月5日 渋谷書店 PJ 実行委員会
- ・2月10日 電波ダイムズ特集記事取材対応
- ・2月12日 顔認証の委託試験先の確認(川崎市)
- ・2月13日 渋谷書店 PJ 検証委員会
- ・2月13日 スーパーマーケットトレードショー見学
- ・2月17日 西東京市こもれびホールで講演(ケアマネジャー向け)
- ・2月20日 LP 教育制度作成委員会
- ・2月21日 セキュリティショー&セミナー中止発表
- ・2月21日 日本スーパーマーケット協会の講演
- ・2月21日 中部 ORCA 会議
- ・2月21日 セキュリティショー&セミナー中止発表
- ・2月26日 万防機構運営委員会
- ・3月2日 IEC/TC106 高周波委員会出席
- ・3月3日 推奨顔認証システムの記者発表
- ・3月19日 LP 制度作成委員会
- ・3月21日 京都コンgres 2020 延期発表

(2) 政策・研究委員会

平成31年4月18日、令和元7月4日、8月27日、11月21日、令和2年1月30日

- ・中国展示会・現地小売業・中国防損協会との会合
ChinaShop2019年11月6日～9日開催地:青島会場(青島世博城国際展覽センター)現地小売 ⇒
フーマーフレッシュなど中国の最先端小売業を視察。
- ・2019年万引防止システムの市場規模に関するアンケート実施
- ・機器のリニューアル 冊子の制作
- ・ヘイズ先生の教科書でLPを学ぶ会をサポート
- ・米国LPマガジンの JEAS の活動が掲載される。

(3) 技術基準委員会

平成 31 年 4 月 17 日、令和元 7 月 4 日、8 月 28 日、11 月 5 日、令和 2 年 1 月 29 日、3 月 27 日

- ・9 月 6 日(金) IoT 機器のセキュリティ対策に関する技術基準の改正に関するセミナー実施。
- ・北大での干渉試験 5 社 14 機種の実施
- ・政策・研究委員会依頼の「機器のリニューアル カタログ」制作
- ・IEC/TC106 国内委員会・高周波委員会瀬澤委員田丸技術基準委員長
- ・東京女子医科大学を中心とした中間周波の調査への協力(EM 方式)
- ・月刊自動認識令和 2 年 3 月号記事「万引防止に利用されるシステム～EAS と RFID・顔認証との両立性～」を発表

(4) カメラ画像安全利用推進委員会

- ・開催:令和元年 6 月 7 日、7 月 11 日、9 月 5 日、12 月 4 日、令和 2 年 2 月 6 日
- ・防犯データ安全利用推進プロジェクトをカメラ画像安全利用推進として委員会へ昇格
- ・人的警備と画像システムの効果的活用 冊子作成
- ・小売業向け推奨顔認証システム制度作り
- ・2 月 6 日(木)プライバシー影響評価の概要とセキュリティカメラシステムへの対応」(PIA)セミナー開催
- ・3 月 3 日(火)小売業向け推奨顔認証システム制度説明会開催
- ・3 月 11 日(水)個人情報保護委員会事務局訪問

(5) RFID 研究・ソースタギング推進委員会(プロジェクト)

- ・委員長や事務局などからの情報提供
- ・7 月 4 日(木)小売業における EAS と RFID について・事例紹介セミナー実施。

(6) 総務委員会

平成 31 年 4 月 17 日、令和元年 7 月 4 日、8 月 27 日、11 月 5 日、令和 2 年 1 月 28 日

- ・広報/セミナー準備(セキュリティショー、京都コンGRESS)
- ・HP 上期前年比 132%、下期前年比 190%、フェイスブックフォロア 36 名
- ・JEAS ステッカー及び POP の普及 計本年 7,900 枚(前年 9,000 枚)
- ・4 月に日本小売業協会加入
- ・通常総会 6 月 6 日(木)午後 主婦会館で開催。北大名誉教授野島先生感謝状贈呈、新会長選任記念講演登壇者 (株)組織開発コンサルティング代表取締役 斎藤彰悟様 個人と組織の創生性開発 (株)ベインシア執行役員流通技術研究所所長 重田憲司様 新たなリテールセキュリティの構築
- ・JEAS ホームページの SSL 化(https 化)対応完了
- ・法人番号 970015009687 を取得
- ・会報(JEAS NEWS)31 号と 32 号の制作・発送
- ・職場で活躍する女性の紹介(9)(10)
- ・15 分勉強会の継続。

・工業会の申請受付 本年 42 件(前年 31 件)

<パブリシティー>

セキュリティNAV 6 月 24 日号 通常総会と記念講演

警備新報 6 月 15 日号 通常総会と記念講演

セキュリティ産業新聞 6 月 25 日号 通常総会と記念講演

商業界 食品商業 8 月号 通常総会と記念講演

電波タイムズ 7 月 17 日号 通常総会と記念講演

警備新報 7 月 25 号・8 月 5 日合併号 万引き防止キャンペーンの会長談話

電波タイムズ 8 月 16 日号 9 月 6 日 JEAS セミナーの案内

電波タイムズ 9 月 27 日号 9 月 6 日開催 JEAS セミナーの案内

セキュリティ産業新聞 11 月 25 日号 第 15 回東京万引き防止官民合同会議・感謝状贈呈

セキュリティ産業新聞 2 月 10 日号 統計・可視化する責任感が将来へ命を紡ぐ

警備保障タイムズ 2 月 21 日号 2 月 6 日開催 JEAS セミナー内容

セキュリティ産業新聞 2 月 25 日号 2 月 6 日開催 JEAS セミナー内容

月刊自動認識 3 月号 記事「万引防止に利用されるシステム～EAS と RFID・顔認証との両立性～」

LP マガジン 3 月 4 日 Culture of Tradition and Change: Loss Prevention in Japan

NHK 特殊バッグ使用の万引き相次ぐ 3 月 4 日の 7 時ニュース「窃盗バッグの情報」

セキュリティ産業新聞 3 月 10 日 1 面 3 月 3 日記者説明会

セキュリティ産業新聞 3 月 10 日 2 面・3 面 3 月 3 日記者説明会

警備保障タイムズ 3 月 11 日号 3 月 3 日記者説明会

セキュリティ産業新聞 3 月 25 日号 新型ウイルス対策に犯罪学・防犯理論を役立てる

<会員の増減>

正会員入会 4 社 : アドセック (株)、パナソニックシステムソリューションズジャパン (株)
(株) ゴジョウ・ウェイズ、サクサ (株)

賛助会員入会 2 社 : (株) 自己啓発協会、(株) JSS

<法人組織名変更>

3 社 : (株) セキュリティデザイン、Matsuo Sangyo (株)、(株) ロケット

4. 会員名簿

【正会員】

企業・団体名	企業・団体名
アイアンドティテック(株)	(株)GeoVision
IDEC ファクトリーソリューションズ(株)	シグマ(株)
アクシスコミュニケーションズ(株)	セコム(株)
アドセック(株)	浙江 カン電子会社
(株)エイジス	セフトHD(株)
NECソリューションイノベータ(株)	高千穂交易(株)
エム・ケー・パビック(株)	タカヤ(株)
(株)オカムラ	チェスコムアドバンス(株)
(株)キャトルプラン	チェックポイントジャパン(株)
グローリー(株)	(株)店舗プランニング
(株)ゴジョウ・ウエイズ	日本電気(株)
(株)KSM	パナソニックシステムソリューションズ ジャパン(株)
KDDI(株)	ビブリオテカ・ジャパン(株)
サクサ(株)	マイティキューブ(株)
(株)セキュリティデザイン	Matsuo Sangyo(株)
CIA フィールディング(株)	(株)三宅

正会員数 32 社

【賛助会員】

企業・団体名
沖電気工業(株)
(株)自己啓発協会
西武産業(株)
(株)日本保安
(株)ロケット
(株)JSS

【特別会員】

企業・団体名
公益社団法人 日本防犯設備協会
一般社団法人 日本自動認識システム協会
一般社団法人 全国警備業協会
NPO 法人 全国万引犯罪防止機構
タグ & パック事務局

(2020 年 3 月 31 日現在)

西暦 2019 年度

5. 令和元年度収支報告

令和元度(第十八期)収支報告書 案

令和2年3月31日

収入			支出		
	予算	実績		予算	実績
前期繰越額	2,379,146	2,379,146	1. 公益事業	7,027,920	8,594,414
1. 公益事業	7,909,000	9,666,220	(1)人件費	303,000	302,778
(1)会費収入	3,790,000	4,475,260	(2)家賃	493,600	494,345
正会員 28社	3,450,000	3,595,260	(3)事業活動費	5,653,320	7,112,752
賛助会員 4社	160,000	160,000	①旅費交通費	25,000	53,329
新規加入 6社	180,000	720,000	②通信費	150,000	245,231
(2)総会会費・新年会会費	0	134,000	③交際費	25,000	59,201
(3)ステッカー・POP売上	869,000	624,960	④会議費(会場費他)	30,000	55,483
(3)調査・研究受託事業(干渉試験)	2,850,000	3,990,000	⑤事務用消耗品	210,000	181,713
(4)設備証明書発行事業	400,000	442,000	⑥運賃(宅配・メール便)	198,000	267,641
2. 収益事業	50,000	635,050	⑦印刷費(ステッカー・リーフレット)	492,500	500,228
(1)教育事業(主に海外視察)	50,000	625,050	⑧宣伝広告費(HP・広報・調査)	1,721,420	1,974,877
(2)出版事業	0	10,000	⑨支払手数料	20,000	16,366
3. その他	3,330	4,411	⑩租税公課	400	10,210
(1)受取利息	0	31	⑪雑費	0	0
(2)雑収	3,330	4,380	⑫図書費	71,000	7,483
(単年度収入計)	7,962,330	10,305,681	⑬福利厚生費	0	0
			⑭会費	110,000	100,000
			⑮機器評価(干渉試験など)	2,600,000	3,640,990
			(4)総会費用	578,000	684,539
			2. 収益事業	816,600	928,968
			(1)人件費	303,000	302,778
			(2)家賃	493,600	494,345
			(3)収益事業等(主に海外視察)	0	131,845
			(4)予備費	20,000	0
合計	10,341,476	12,684,827	合計	7,844,520	9,523,382
			次年度繰越残高	2,496,956	3,161,445
総計	10,341,476	12,684,827		10,341,476	12,684,827

監 査 報 告 書

平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までの令和元年度における会計及び業務の監査を行ない次の通り報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について理事会及び理事からの業務の報告を聴取し、理事会に出席し、監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までの期間における当協会の収支計算書類は適正かつ正確であり、指摘すべき事項は認められませんのでここにご報告申し上げます。

令和2年 6 月 4 日

日本万引防止システム協会

監事 伊藤 和賢 

同 山根 久和 

(第2号議案) 令和2年度の組織、人事の件

令和2年度は2年毎の改選時期にあたるため、理事及び監事については、以下のとおり令和2年度より任期2年で就任をお願いします。

工業会 日本万引防止システム協会役職 (案)

No.	工業会役職	社名・団体名	役職名	氏名
1	会長	高千穂交易(株)	事業開発室	稲本義範
2	副会長	(株) 三宅	代表取締役社長	三宅正光
3	副会長	NPO 法人 全国万引犯罪防止機構	理事 LP 教育制度作成委員長	近江 元
4	理事 (政策・研究委員会)	IDEC ファクトリーソリューションズ(株)	EAS 事業本部 本部長	谷 義彦
5	理事 (政策・研究委員会)	キャトルプラン(株)	代表取締役社長	佐藤圭三
6	理事 (政策・研究委員会)	(株)セキュリティデザイン	資材購買部長	那谷幸平
7	理事 (政策・研究委員会)	(株)店舗プランニング	代表取締役	飛永泰男
8	理事 (政策・研究委員会)	日本電気(株)	関東甲信越支社 産業第二営業部	摺田祐司
9	理事 (政策・研究委員会)	ビブリオテカ・ジャパン(株)	営業部部長	松崎泰二(新任)
10	理事・顧問 (総務委員会)	マイティキューブ(株)	顧問	福井 昂
11	理事 (総務委員会)	チェスコムアドバンス(株)	常務取締役	内藤正美
12	理事 (総務委員会)	(株)オカムラ	商環境事業本部	雑賀真良
13	理事 (総務委員会)	(株)エイジス	新規事業推進室長	米山英志
14	理事 (事務局長、技術基準委員会)	タカヤ(株)	事業開発本部RF事業部 営業部SS担当マネージャー	田丸典億
15	理事 (カメラ画像安全利用推進委員会)	グローリー(株)	国内事業本部 販売企画統括部 生体・画像認識販売企画部 販売企画グループ マネージャー	山本健二
16	理事 (カメラ画像安全利用推進委員会)	アクシスコミュニケーションズ(株)	事業開発部リテールディベロップメントマネージャー	松田栄治
	監事	Matsuo Sangyo(株)	執行役員統括部長	森 雅裕(新任)
	監事	セフトHD(株)	代表取締役社長	山根久和

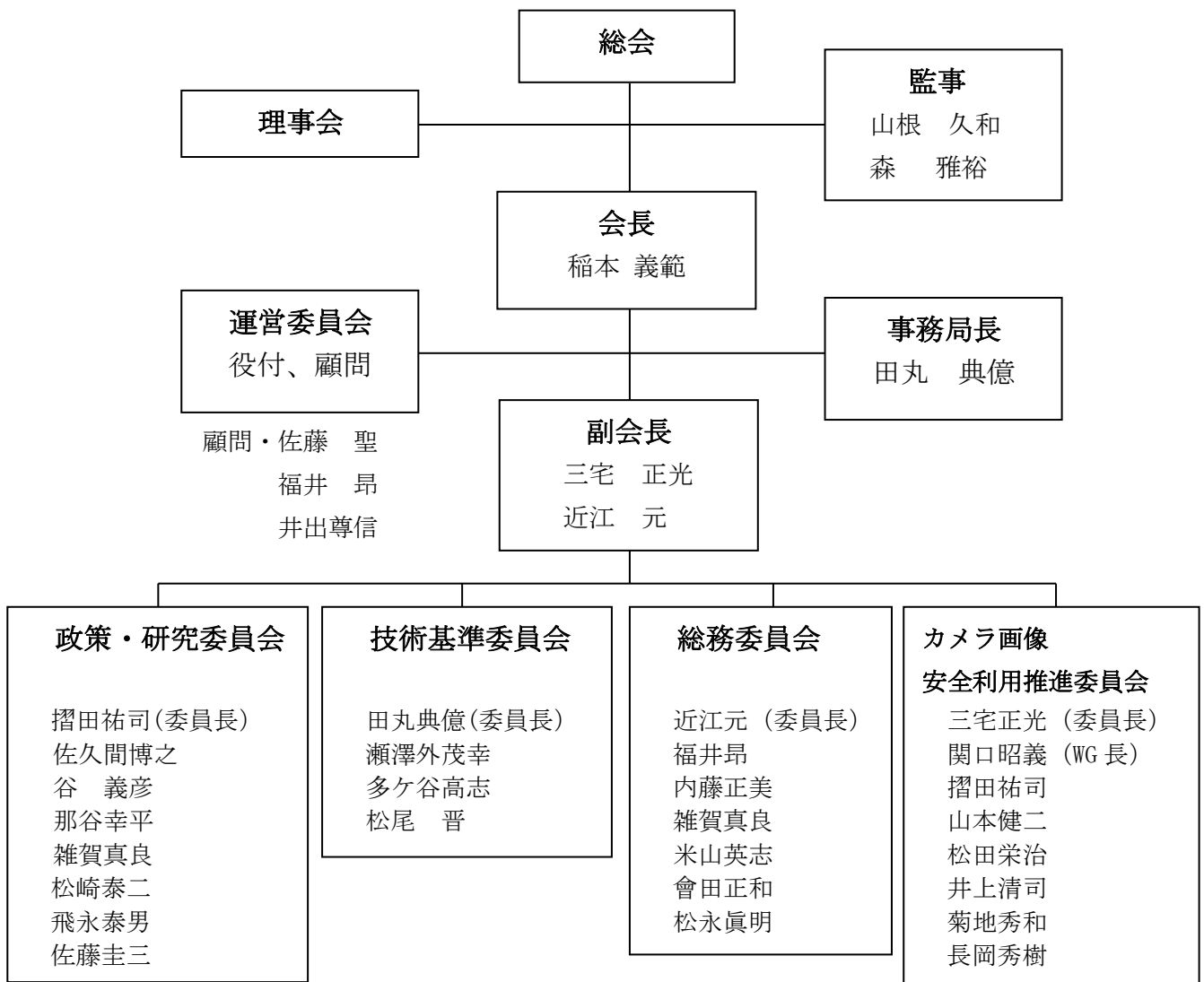
敬称略・順不同

佐藤 聖 (一財)流通システム開発センター 元調査部長、福井 昂 マイティキューブ(株)
井出尊信 高千穂交易(株)代表取締役社長

1. 総務委員会
【委員長】：近江氏 【委員】：福井氏、内藤氏、米山氏、雑賀氏、會田氏、松永氏
2. 政策・研究委員会
【委員長】：摺田氏 【委員】：佐久間氏、谷氏、那谷氏、松崎氏、飛永氏、佐藤圭三氏
3. 技術基準委員会
【委員長】：田丸氏 【委員】：瀬澤氏、松尾氏、多ヶ谷氏
4. カメラ画像安全利用推進委員会
【委員長】：三宅氏 【委員】：関口（WG 長）、摺田氏、山本氏、松田氏、井上氏、菊地氏、長岡氏

1. RFID 研究・ソースタギング推進委員会
【委員長】：三宅氏 【委員】：菊地氏、佐久間氏、佐藤聖氏、米山氏

【令和２年度 工業会 日本万引防止システム協会組織図】（案）



各プロジェクト

(第3号議案) 令和2年度事業計画、収支予算の件

1. 事業計画

万引撲滅・ロス対策を通して、犯罪に強い持続的社会的実現に向けてJEASの役割を果たそう！

JEAS は万引犯罪撲滅・ロス対策を目指す唯一のソリューション団体として、万引防止システム市場の円滑な拡大と発展を支えるための仕組みや制度づくり、万引防止システム普及のための調査研究、行政機関、各種団体、報道機関との連絡・調整等、活発な活動を繰り広げております。

本年度、当工業会では、以下の観点で事業及び各対策を強化していく所存です。

テーマ： 顧客満足度向上と市場拡大

- 1) 工業会 日本万引防止システム協会の認知度UPのためユーザー団体様や関係機関との連携強化並びに会員増強
 - ・研修会や効果事例の紹介提案（日経セキュリティショー出展や会場セミナーなど）
 - ・延期になっている京都コンGRESS2020のブース出展 <新>
 - ・先端設備等に係る生産性向上要件の証明証発行の工業会活動
- 2) 万引防止システムの理解を深めていただくための広報活動
 - ・推奨顔認証システム制度の開始 <新>
 - ・2021年度ロス対策年間チャートの制作と配布
- 3) 万引防止システムの知識向上のための研修
 - ・15分勉強会/JEASメール/JEASフェイスブック等での情報提供
 - ・第6回JEAS講習会の開催予定 <新>
 - ・新型コロナウイルスへ安全対策(新たな各種提案) / WebでのTV会議の推進 <新>
- 4) 心臓ペースメーカーなどの医療機器装着者と共存を図るための活動
 - ・EASステッカーやEAS導入店表示POP の普及促進、北大での干渉テストの継続実施
- 5) RFIDの動向調査・ソースタキングの事例研究
 - ・半導体カーボンナノチューブを用いた塗布型RFIDなどの勉強会開催 <新>
- 6) 機器の信頼性アップのための対策推進
- 7) 解除器の盗品流通防止活動
- 8) 万引防止システム関係に係る関係法令対策活動
 - ・中間周波数帯の影響調査（東京女子医科大学、首都大学東京）協力 <新>
 - ・EASステッカーを説明のためにJEAS取扱説明書作成 <新>
 - ・改正個人情報保護法セミナーとPIA（プライバシー影響評価）推進の検討 <新>
 - ・端末機器に「不正アクセス防止機能の義務化」への対応 <新>
- 9) 業界発展を目的とした調査、提案活動
 - ・2019年万引防止システムの市場規模に関する調査報告書のまとめ <新>
 - ・海外から来られた新たな仲間の紹介 <新>
 - ・VRを活用して万引をさせない売場、作業性の良い売場、提案力ある売場作りの推進 <新>
 - ・ロスプリベンション教育の推進（万防機構LP教育制度作成員会・LPを学ぶ会支援など）
- 10) 所轄官庁はじめ関連諸団体との連携強化
 - ・電波及び機器に関することについては、総務省・経済産業省・厚生労働省と連携
 - ・万引防止活動に関しては、警察庁・都道府県警察・全国の万引防止団体と連携
 - ・中国防損協会（CCFA's Assets Protection & Internal Control Committee of China）と連携 <新>

西暦 2019 年度

2. 令和2年度事業予算案

<収入予算案>

前期繰越額	・ ・ ・ 3, 161, 445	
1. 公益事業	・ ・ ・ 7, 707, 260	
・ 会費収入	・ ・ ・ 4, 655, 260	
正会員	・ ・ ・ 4, 235, 260	32社
賛助会員	・ ・ ・ 240, 000	6社
新規加入	・ ・ ・ 180, 000	7のランク2社の目標
・ ステッカー・POP売上	・ ・ ・ 1, 125, 000	EAS関連ステッカー計8千5百枚 推奨顔認証ステッカー計5千枚
・ 調査・研究受託事業（機器評価）	・ ・ ・ 1, 385, 000	干渉テスト1機種、推奨顔認証5システム
・ 設備証明書発行事業	・ ・ ・ 442, 000	42件
2. 収益事業	・ ・ ・ 40, 000	
・ 教育事業	・ ・ ・ 40, 000	
3. その他	・ ・ ・ 4, 380	
・ 雑収	・ ・ ・ 4, 380	ハンドブック第3版の販売
今期収入計	・ ・ ・ 7, 751, 640	
収入計（前期繰越金含む）	・ ・ ・ 10, 913, 085	

<支出予算案>

1. 公益事業	・ ・ ・ 6, 476, 865	
(1) 人件費	・ ・ ・ 305, 556	
(2) 家賃	・ ・ ・ 694, 910	
(3) 事業活動費	・ ・ ・ 4, 802, 079	
・ 旅費交通費	・ ・ ・ 113, 000	会員促進活動、京都コングレス対応等
・ 通信費	・ ・ ・ 207, 320	回線使用料10万円、電話代9万6千円 切手代6千円等
・ 交際費	・ ・ ・ 55, 000	団体・講師・中国防損協会の土産
・ 会議費（会場費他）	・ ・ ・ 77, 000	会場費3万円、お茶代等
・ 事務用消耗品	・ ・ ・ 201, 500	コピー代9万6千円、文具3万千円、ト ナ-5万円等
・ 運賃	・ ・ ・ 209, 000	メール便等
・ 印刷費（ステッカー・リーフレット）	・ ・ ・ 483, 359	POP制作25万3千円、封筒2万9千円、 冊子増刷3万円、会員証1万円、協会 パンフレット6万6千円増刷、修了証1万円

・ 宣伝広告費（HP・広報・調査）	・・・ 2,117,500	総会資料2万2千、感謝状4万3千円等 33号34号会報23万千円、セキュリティ産業 新聞広告4万6千円、セキュリティショー42万9 千円、京都コンgres36万3千円、万防機 構会報広告2回24万円、市場規模調査 39万6千円、PIA推進調査33万円等
・ 支払手数料	・・・ 20,000	
・ 租税公課	・・・ 400	
・ 雑費	・・・ 110,000	引っ越し費用
・ 図書費	・・・ 70,000	新聞6万1千円、図書代9千円
・ 会費	・・・ 110,000	万防機構5万円、日本心臓ペースメーカー 友の会1万円、小売業協会5万円
・ 機器評価（干渉試験）	・・・ 1,028,000	北大テスト1機種26万円、推奨顔認証シ ステム76万円8千円
(4) 総会費用	・・・ 674,320	会場費50万円、車代6万円、お土産 代1万8千円
2. 収益事業	・・・ 1,181,466	
(1) 人件費	・・・ 305,556	
(2) 家賃	・・・ 694,910	
(3) 収益事業等の制作費	・・・ 161,000	JEAS講習会テキスト制作1万円、中国 防損会議（報告書）参加15万円
(4) 予備費	・・・ 20,000	
合計	・・・ 7,658,331	
次年度繰り越し残高	・・・ 3,254,754	

なお、通常総会第3部意見交換会等が中止になった場合は、その予算を総会活動報告・特別講演のTV
会議（Web配信）等の費用に充当する。

西暦 2020 年度
令和2年度(第十九期)予算案

収入			支出		
	(昨年度実績参考値)	予算		(昨年度実績参考値)	予算
前期繰越額	2,379,146	3,161,445	1. 公益事業	8,594,414	6,476,865
1. 公益事業	9,666,220	7,707,260	(1)人件費	302,778	305,556
(1)会費収入	4,475,260	4,655,260	(2)家賃	494,345	694,910
正会員 32社	3,595,260	4,235,260	(3)事業活動費	7,112,752	4,802,079
賛助会員 6社	160,000	240,000	①旅費交通費	53,329	113,000
新規加入 7のランク2社の目標	720,000	180,000	②通信費	245,231	207,320
(2)総会会費・新年会会費	134,000	100,000	③交際費	59,201	55,000
(3)ステッカー・POP売上	624,960	1,125,000	④会議費(会場費他)	55,483	77,000
(4)調査・研究受託事業	3,990,000	1,385,000	⑤事務用消耗品	181,713	201,500
(5)設備証明書発行事業	442,000	442,000	⑥運賃(宅配・メール便)	267,641	209,000
2. 収益事業	635,050	40,000	⑦印刷費(ステッカー・リーフレット)	500,228	483,359
(1)教育事業	625,050	40,000	⑧宣伝広告費(HP・広報・調査)	1,974,877	2,117,500
(2)出版事業	10,000	0	⑨支払手数料	16,366	20,000
3. その他	4,411	4,380	⑩租税公課	10,210	400
(1)受取利息	31	0	⑪雑費(引越し費用)	0	110,000
(2)雑収	4,380	4,380	⑫図書費	7,483	70,000
(単年度収入計)	10,305,681	7,751,640	⑬福利厚生費	0	0
			⑭会費	100,000	110,000
			⑮機器評価(干渉試験など)	3,640,990	1,028,000
			(4)総会費用	684,539	674,320
			2. 収益事業	928,968	1,181,466
			(1)人件費	302,778	305,556
			(2)家賃	494,345	694,910
			(3)収益事業等の制作費	131,845	161,000
			(4)予備費	0	20,000
合計	12,684,827	10,913,085	合計	9,523,382	7,658,331
			次年度繰越残高	3,161,445	3,254,754
総計	12,684,827	10,913,085		12,684,827	10,913,085